第 83 期

業 務 報 告 書

自　令和 7 年 4 月 1 日
至　令和 8 年 3 月 31 日

氷見伏木信用金庫

本　　部　氷見市中央町 1 番 30 号
〒935-0011　TEL74-4101

店 舗 の ご 案 内

本　　店　氷見市中央町 1 番 30 号
〒935-0011　TEL72-4141

南部支店　氷見市伊勢大町 2 丁目 14 番 2 号
〒935-0015　TEL74-1749

西条支店　氷見市柳田字明神 2964 番地 1
〒935-0031　TEL91-6000

伏木支店　高岡市伏木錦町 8 番 25 号
〒933-0105　TEL44-0805

旭ヶ丘支店　高岡市江尻 329 番地
〒933-0062　TEL25-3533

ご あ い さ つ



皆さまには、平素より氷見伏木信用金庫に格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに令和7年度の事業概況につきましてご報告申し上げます。

当金庫は、地域において震災からの復旧・復興が進む一方で、人手不足や後継者問題、原材料価格の高止まりなど、事業者を取り巻く環境は一層厳しさを増す中、事業者の課題解決に向けた伴走型支援に取り組むとともに、本業支援を通じた最適なソリューションの提供に努めてまいりました。

決算につきましては、預金はキャンペーン等による法人預金の増加により、前期比 2 億円増加の 1,028 億円となりました。貸出金はゼロゼロ融資の償還に加え、資材価格の高騰や住宅着工件数の減少等に伴う資金需要の低迷により、前期比 1 億円減少の 263 億円となりました。損益では、預け金利息の増加等により経常収益は増加したものの、預金利息の増加や有価証券の償却等により、経常利益は前期比 144 百万円減少の 73 百万円、当期純利益は前期比 49 百万円減少の 78 百万円となりました。自己資本比率は 19.55％と国内基準の 4％を大幅に上回り、経営の健全性・安全性は十分に堅持しております。

令和 8 年度は、中期経営計画「地域・顧客との絆《ステージⅥ》」のスタートの年となります。「地域・未来・復興」をスローガンに、震災からの復旧・復興に向けて、地域金融機関として金融仲介機能の発揮に努めるとともに、地域や自治体との連携を一層深めることで、地域創生と復興への取組みを進めてまいります。また、DX による生産性向上を通じた組織力の強化を図るとともに、本店を旗艦店とした相談機能の充実により、事業者の課題解決や経営改善支援を一層強化してまいります。

地域金融インフラを守る金融機関として、地域・お客さまに密着した経営による存在感の確立を目指し、役職員一丸となって「地域とともに歩み、地域とともに成長する」信用金庫であり続けるために全力を尽くしてまいります。

今後とも皆さまの格別のご厚情とご支援を賜りますようお願い申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。

令和 8 年 6 月

理事長　太田　栄幸

貸借対照表

令和８年３月31日現在

（単位　千円）

資産の部	金額	負債及び純資産の部	金額
現金	1,283,107	預金積金	102,886,291
預け金	29,139,875	当座預金	1,403,575
買入金銭債権	17,083	普通預金	40,257,031
有価証券	49,435,334	貯蓄預金	270,283
国債	5,150,640	通知預金	54,204
地方債	2,110,120	定期預金	58,999,395
社債	28,143,048	定期積金	1,381,042
株式	79,974	その他の預金	520,758
その他の証券	13,951,552	借用金	450,950
貸出金	26,341,527	借入金	450,950
割引手形	57,158	その他負債	185,109
手形貸付	1,923,476	未決済為替借	20,289
証書貸付	23,522,091	未払費用	96,495
当座貸越	838,801	給付補填備金	1,050
その他資産	847,445	未払法人税等	20,249
未決済為替貸	14,504	前受収益	16,395
信金中金出資	522,200	払戻未済金	1,723
未収収益	250,641	払戻未済持分	355
その他の資産	60,099	リース債務	4,764
有形固定資産	1,270,611	その他の負債	23,786
建物	735,011	賞与引当金	25,544
土地	352,518	退職給付引当金	301,261
リース資産	4,764	役員退職慰労引当金	31,043
その他の有形固定資産	178,316	睡眠預金払戻損失引当金	5,685
無形固定資産	8,362	偶発損失引当金	2,159
ソフトウェア	6,717	債務保証	20,718
その他の無形固定資産	1,645	負債の部合計	103,908,762
繰延税金資産	24,562	出資金	156,844
債務保証見返	20,718	普通出資金	156,844
貸倒引当金	△760,168	利益剰余金	8,929,767
（うち個別貸倒引当金）	（△712,526）	利益準備金	157,729
		その他利益剰余金	8,772,038
		特別積立金	7,400,000
		（うち経営基盤強化積立金）	（850,000）
		当期末処分剰余金	1,372,038
		処分未済持分	△864
		会員勘定合計	9,085,748
		その他有価証券評価差額金	△5,366,050
		純資産の部合計	3,719,697
合計	107,628,460	合計	107,628,460

損益計算書

自　令和７年４月１日　　至　令和８年３月31日

（単位　千円）

科目	金	額
経常収益		1,604,540
資金運用収益	1,365,654	
貸出金利息	382,578	
預け金利息	182,006	
有価証券利息配当金	789,264	
その他の受入利息	11,806	
役務取引等収益	76,295	
受入為替手数料	34,727	
その他の役務収益	41,568	
その他業務収益	90,278	
国債等債券売却益	77,819	
国債等債券償還益	432	
その他の業務収益	12,026	
その他経常収益	72,312	
貸倒引当金戻入益	70,846	
その他の経常収益	1,466	
経常費用		1,531,442
資金調達費用	229,603	
預金利息	226,408	
給付補填備金繰入額	1,077	
借用金利息	1,291	
その他の支払利息	825	
役務取引等費用	61,949	
支払為替手数料	14,243	
その他の役務費用	47,706	
その他業務費用	334,187	
国債等債券売却損	213,644	
国債等債券償却	120,180	
その他の業務費用	363	
経費	898,903	
人件費	484,360	
物件費	364,331	
税金	50,212	
その他経常費用	6,797	
貸出金償却	1,345	
その他資産償却	530	
その他の経常費用	4,922	
経常利益		73,098
特別利益		－
特別損失		29
固定資産処分損	29	
税引前当期純利益		73,068
法人税、住民税及び事業税		808
法人税等調整額		△6,244
法人税等合計		△5,436
当期純利益		78,505
繰越金（当期首残高）		1,293,533
当期末処分剰余金		1,372,038

注１．記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

第 83 期（自 令和 7 年 4 月 1 日 至 令和 8 年 3 月 31 日）剰余金処分

当期未処分剰余金	**1,372,038,597 円**
利益準備金取崩額	**884,250 円**

これを次の通り処分いたします。

剰余金処分額	**4,653,219 円**
出資配当金（年３％）	4,653,219 円
繰越金（当期末残高）	**1,368,269,628 円**

令和 8 年 6 月

氷見伏木信用金庫

理事長	太田栄幸
常務理事	西川峰雄
常勤理事	喜多秀樹
常勤理事	髙田雅朗
理事	藤井隆
理事	垣内貴裕
理事	渡邊一三
理事	山本貴史

以上監査の結果、適法かつ正確妥当であることを認めます。

常勤監事	洲崎実宏
監事	七分由紀雄
監事	廣田一徳

（注１）理事　渡邊一三、山本貴史は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事であります。

（注２）監事　七分由紀雄、廣田一徳は、信用金庫法第 32 条第 5 項に定める員外監事であります。

（注３）貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分は、信用金庫法第 38 条の 2 第 3 項の規定に基づき、河村拓栄公認会計士の監査を受け、適法意見の監査報告書を受領しております。

ご　案　内

❄特殊詐欺犯罪防止の取組みについて

氷見伏木信用金庫では、富山県警察と「特殊詐欺等の情報提供に関する協定」を締結し、急増する特殊詐欺への対応を強化しております。

店頭窓口では被害防止のため、お客様への声かけなどをさせていただいており、多額のお支払いについては「振込」の利用をお願いしております。

詐欺被害防止にご理解とご協力をお願い致します。

❄手形・小切手を電子的決済サービスへ

政府は「約束手形・小切手の利用廃止」の方針を示しており、これをもとに、産業界・金融界が連携して令和８年までの手形・小切手の利用廃止に向けた取組みを行っています。当金庫では、「インターネットバンキング」「でんさい」「でんさいライト」をご用意しておりますので、移行の検討をお願いします。

❄能登半島地震により被災された事業者さまへ

施設・設備の復旧等に要する経費を補助する「富山県なりわい再建支援補助金」に加え、業務改善等に係る各種補助金制度の申請支援を行っております。

ご検討の際は、店頭窓口までお問い合わせください。

❄ぶり奨学ローン

氷見市の「ぶり奨学助成制度」の要件を満たした場合
①卒業後の元金返済分
②借入額に応じた在学中及び卒業後の利息相当額
（①と②合わせて最高２４０万円）が助成されます。

お近くの**「氷見伏木信用金庫」**で
お気軽にご相談下さい。

